NEWSLETTER まわしん

第39号 2026年10月

那覇市民児連
発行:真和志第三民生委員児童委員協議会会長
E-mail: mawashi33@outlook.jp

命を守る高規格救急車導入に ご支援を!



最終目標金額5,000万円

※今回のクラファンでは,終了日までに第一目標金額(2,500万)に到達しなかった場合,寄せられた寄付金は返還されます.
※第一目標を達成後,不足分は自己資金で補填し,必ず購入する計画となっています.

クラウドファンディング 挑戦中

募集期間は 10月23日(金) 23時まで

沖縄県立南部医療センター・こども医療センターは,24時間365日体制で県内医療を支えています.
センターは急性期病院として位置付けられていることから,他の医院からの重症患者や新生児の移送,離島からの急患対応用として,医療スタッフが同乗する専用救急車が配置されています. しかしながら,15年前に導入した現有車は,老朽化と電源供給容量不足のため,複数の高度医療機器のを稼働させながら治療を行うことが難しい状況となっています.

そこで,高規格救急車(車内での手術や処置が可能)への更新を検討してきましたが,厳しい経営状況により予算措置が厳しい状況となっています. 一方,沖縄の命を守り抜くためには高規格救急車が絶対必要なことから,クラウドファンディングによる挑戦が8月25日発表されました.

車両導入に必要な最終目標5,000万円に向け,皆様の温かいご寄付をよろしくお願いいたします.
詳しくは下記HPもしくはQRコードを参照ください.

お問い合わせは、沖縄県立南部医療センター・こども医療センターまで直接ご連絡ください。
EMAIL：icu.crowdfunding@gmail.com TEL：080-6495-7383 URL：https://readyfor.jp/projects/NMC-CMC
READYFOR 沖縄県立南部医療センター レディーフォー

9月の活動報告

9 /9(水) 第5回定例会/自主研修会 16名出席
/16(水) 会長連絡会 14:00~16:00 協働プラザ 野原副会長出席
/18(金) 新任委員研修 14:00~16:00 協働プラザ2F 玉城さん、杉本さん
/29(火) 役員会 12:00~13:00 JA繁多川寄添いプラザ

10月の予定

10/7(水) 赤い羽根共同募金活動 サンエーメインプレス 13:00~14:00
9(金) 那覇市福祉大会 13:30~16:00 パレット久茂地
14(水) 定例会 14:00~16:00 真地公民館 運営準備は児童福祉部
21(水) 会長連絡会 14:00~16:00 なは市民協働プラザ
27(火) 沖縄県社会福祉大会 13:30~16:30 コンベンションセンター
28(水) 役員会 12:00~13:00 JA繁多川寄添いプラザ
28~31日 全国大会(津市) 森さん

医療相談電話について

※緊急性が高い（意識がない，激しい胸痛，呼吸困難など）
場合は迷わず「119番」へ



15才以上の方の急なケガや病気の際，救急車を呼ぶ？ 自分で病院に行く？
迷ったときは，下記相談窓口（24時間365日相談料無料）に電話しましょう．

携帯電話やプッシュ回線から　⇒ ＃7119
ダイヤル回線やIP電話から　⇒ 098-866-7119

※対応可能な外国語；
英語，中国語，韓国語，ベトナム語，ロシア語，マレー語，インドネシア語，タガログ語，ネパール語，ポルトガル語，スペイン語，フランス語，ドイツ語，イタリア語，タイ語，クメール語，モンゴル語，シンハラ語，ヒンディー語，ベンガル語，ウルドゥー語，トルコ語，ミャンマー語



15才未満の子供やその保護者向けの電話相談窓口が設置されています．
休日や夜間の急な子どもの病気や症状にどう対処したらよいのかなど判断に迷った時は，看護師・医師から子どもの症状に応じた適切な対処の仕方や救急病院などに関するアドバイスを受けられます．

携帯電話やプッシュ回線　⇒ ＃8000
ダイヤル回線やIP電話　⇒ 098-888-5230

※平日；午後7時～翌朝8時　土日祝日，年末年始；24h対応．
※LINE登録すると，「気になる症状」機能や＃8000にカンタンに電話をかける機能が利用できます．この機会に是非登録して下さい．
※設定方法は，沖縄県＃8000でHP検索もしくはLINEでID検索後（68fghpx）友達追加して下さい．

※ 電話機が非通知設定になっている場合は，電話番号の先頭に「186」をつけ，発信者番号通知に変更してください．

研修報告



那覇市救命講習会；
今年の救急の日にあわせ，那覇市北消防署警備1課の5名の方々を講師に救命入門コースを受講しました．講習では，成人に対する胸骨圧迫法及びAED取扱いと観察要領，さらに，救急車を要請した後の誘導などについて勉強しました．
胸骨圧迫法（心臓マッサージ）は，心停止の際に迅速に行うことで，脳細胞が壊死するのを防ぎ，救命率を向上させるために重要な手段ですが，1分間に100回のテンポで行うことは，成人男性でも思った以上に大変な作業でした．
私たちは，いつ，どこで，突然のけがや一刻を争う事態に遭遇するかわかりません．このような時，救急への連絡とともに応急手当が出来るのは，その場に居合わせた人だけです．
今後も，救命への知識と技術を学ぶとともに，周りにも広げて行きたいと思いました．

AED設置場所について
平成25年3月1日から市内のコンビニにAEDを設置する「那覇市コンビニAEDステーション設置事業」が開始されています．
今後，真和志第3管内でのコンビニや学校などの設置場所のマップを作成予定です．





那覇市北消防署警備1課の皆さんと